

学級活動指導案

議題名「校則についてのクラスの意見をまとめよう」

令和5年10月 第2学年 指導者 納谷 厚司

I 議題の構想

1 議題観

本議題は、中学校学習指導要領に示されている学級活動の内容(1)学級や学校における生活づくりへの参画のウ「学校における多様な集団の生活の向上」を扱う。本議題では、学校生活を送る上で意識すべき校則について、気になるところを自分たちで出し合い、見直し案を考えることで、自分たちの生活をよりよい方向へと発展させていくことをねらいとする。校則について、学級としての見直し案を話し合って決める活動を通して、学校生活をより充実したものにできるようにする。そのために、一人一人の意見を十分出し合って班で検討した後に、全体での話し合いを行う。多様な集団の生活における校則を理解した上で、自分事として捉えることができるようにする。自分たちで考えた校則だからこそ校則に対する意識が高まり、自己判断しながら学校生活を送ることができるようになると思う。

2 研究との関わり

令和4年に改訂された生徒指導提要进行を踏まえ、校則の見直しを行いたい。生徒の意見を取り入れながら見直しを行うためには、多様な集団の生活における校則を理解した上で、自分事として捉えることができるようにする必要がある。そこで、学級活動を通して、TPOやモラルについて話し合いを行ったことを基に、ICTを活用して、クラスとしての校則についての見直し案を考えられるようにする。クラスとして合意形成を図る機会を意図的に設けることで、自己判断しながら学校生活を送ることができる生徒を育てられるようにする。

3 目標及び生徒の実態

	目標	生徒の実態
知識及び技能	・学校生活の中で他者と協力して役割を果たすことの意義を理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けるようにする。	・自分から積極的に意見を出すことができる生徒は、限られている。 ・話し合いの手順や方法が十分に身に付いていない。
思考力、判断力、表現力等	・多様な集団の生活における校則を理解した上で、校則の見直し案を考えることができるようにする。 ・解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、実践することができるようにする。	・校則を守って生活をしているが、自らが考えて生活している生徒は少ない。 ・自分たちで決めた目標等については意識して生活できることが多い。
学びに向かう力、人間性等	・学校生活をよりよくするための課題を見だし、他者と共働しながら解決し、学校生活の向上を図ろうとする態度を養う。	・自分たちの学校生活に見通しをもったり振り返ったりしながら生活できている生徒は少ない。

4 評価規準

知識・技能	・学校生活の中で他者と協力して役割を果たすことの意義を理解し、合意形成の手順や活動の方法を身に付けている。
思考・判断・表現	・多様な集団の生活における校則を理解した上で、校則の見直し案を考え、解決するために話し合い、多様な意見を生かして合意形成を図り、実践している。
主体的に学習に取り組む態度	・学級や学校における課題に対し、見通しをもったり振り返ったりしながら、他者と協働して学校生活の向上を図ろうとしている。

5 指導及び評価、ICT活用の計画（全1時間：本時第1時）

時間	<p>■ねらい □学習活動 ★ICT活用に関する事項</p>	知	思	態	<p>◆評価項目<方法（観点）> ○指導に生かす評価 ●評定に用いる評価</p>
事前の活動	<p>■校則を見直す話し合いをするために、校則の疑問に思うところを考えることができるようにする。 □アンケートを実施し提出する。自分の意見を個人意見書にまとめる。 ★Google フォームを使い、アンケートの作成と集計を行う。</p>			○	<p>◆校則を自分事として捉え、自分の考えを表現しようとしている。 <アンケート、個人意見書（態）></p>
本時の活動	<p>■クラスとしての校則を見直す案を考えることができるようにする。 □個々が疑問に思う校則について考え、クラスの意見としてまとめる。 ★Google Jamboardを使い、意見交流をし、合意形成をする。</p>		●		<p>◆校則を自分事として捉え、学校生活をよりよくするために見直しの案を考えている。<個人意見書、Google Jamboard（思）></p>
<p>[本時のめあて] 校則を見直すためのクラスの意見をまとめよう。</p>					
事後の活動	<p>■校則を意識しながら学校生活を送ることで、新たな疑問や改善点を考えることができるようにする。 □学校生活を送る中での校則への意識や考え方について、アンケートを提出する。 ★Google フォームを使い、アンケートの作成と集計を行う。</p>	○			<p>◆学校生活の中で、多様な集団の生活における校則を理解している。 <アンケート（知）></p>

II 本時の学習

1 ねらい 校則の見直しが必要と考えられる部分について話し合う活動を通して、校則を自分事として捉え、学校生活をよりよくするための見直し案を考えることができるようにする。

2 展開

<p>主な学習活動 予想される生徒の反応〔S〕 ★ICT活用に関する事項</p>	<p>◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ◆評価項目（観点）</p>
<p>1 本時のめあてをつかむ。（5分） S：実際に校則について考えるのか。 生活しやすくなるといいな。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><めあて> 校則を見直すためのクラスの意見をまとめよう。</p> </div>	<p>○計画委員に「校則の見直しが必要と考えられる部分」を発表させ、学級全体に問題意識をもたせる。 ◎校則について、自分たちで考えることで、校則を自分事として捉えられるようにする。</p>

<p>2 議題を確認し、話し合う。(15分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>議題：「校則についての クラスの意見をまとめよう」</p> </div> <p>(1) 既習事項を振り返る。 「中学生として大切な印象」を確認する。 (★)</p> <p>S：清潔感は大切だな。 S：真面目で礼儀正しい印象にしよう。 S：運動がしやすい服装だったな。</p> <p>(2) 計画委員が話し合いの手順を説明する。 S：みんなで、意見を一つにするのか。 S：意見がまとまるといいな。</p> <p>(3) 計画委員が見直しを必要とする校則を説明する。 項目：髪型について</p> <p>(4) ワークシートを基に、自分の意見を出し合いながら、班の意見をまとめる。(★)</p> <p>S：髪の毛は自由でもいいんじゃないか。 S：縛る位置は自由がいいな。</p>	<p>○計画委員が司会進行をすることにより、生徒が主体となって話し合いを進めることができるようにする。</p> <p>○「中学生として大切な印象」について学習したことを想起させ、校則を見直す際のポイントとして扱えるようにする。</p> <p>○話し合いをしやすくするために、座席を四角にし、班ごとにまとめられるようにする。</p> <p>○話し合いの手順（提案→班会議→班の意見発表→意見の整理→意見の相違点→意見交流→決定）を計画委員に発表させることで、合意形成の流れを理解できるようにする。</p> <p>○意見を出しやすくするために、事前に書いたワークシートを参考にする。</p> <p>◎班の考えを、他者に発表・共有できるように、Google Jamboard にまとめる。</p> <p>◎話し合いをしやすくように、Google Jamboard を見直しが必要な項目ごとに分け、班の意見が書き込めるようにする。</p>
<p>3 各班から出された意見を共有し、決定する。(★)</p> <p>(1) 各班から発表をする。 (2) 交流・決定をする。 S：みんなで意見を出し合って、いい意見になるといいな。 S：自分たちで考えたのだから守らないとな。 (25分)</p>	<p>◎各班の意見を整理する場面では、計画委員がタブレットの操作を担当する。</p> <p>○意見の相違点について話し合う場面では、各班に意見を聞き返したり理由を尋ねたりしながら、共有していく。</p> <p>○意見を交流する場面では、合意形成をするために、折り合いを付けながら決定できるようにする。</p> <p>◎「中学生として大切な印象」を基に合意形成を図ることで、クラスとしての見直し案をまとめられるように促す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◆評価項目</p> <p>校則を自分事として捉え、学校生活をよりよくするために見直しの案を考えている。 <個人意見書、Google Jamboard (思)></p> </div>
<p>4 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。(5分)</p> <p>(1) 決定したことを確認する。 (2) 今後、学校全体での話し合いをすることを確認する。 (3) 本時の振り返り (4) 担任から一言 (5) 終わりの言葉 S：自分たちで考えた校則が学校全体に生かせ</p>	<p>○計画委員や司会者の活動のよかったところや、話し合いにおける発言の仕方のよかったところなどを称賛し、実践に向けての意欲付けをする。</p> <p>○事後の活動として、振り返りをすることを伝え、今後の学校生活に生かせるようにする。</p> <p>○Google フォームを使用して、自己評価できるようにする。</p>

<p>るといいな。</p> <p>S：校則について、真剣に考えることができたな。</p> <p>S：自分たちの学校生活がよりよくなるといいな。</p>	
---	--

3 板書計画

<p>「中学生として大切な印象」ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・真面目で礼儀正しい。 ・めりはりをつける。 ・けじめがある。 ・身だしなみを整える。 ・周りから見てよい印象。 	<p>話し合いの進め方</p> <p>【班】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 個人意見書を基に、班会議を行う。 ② 班の意見をジャムボードに書き込み、発表する。 <p>【全体】</p> <ol style="list-style-type: none"> ③ 意見の整理をする。 ④ 意見の相違について話し合う。 ⑤ クラスの見直し案を決定する。
<p>議題</p> <p>「校則についてのクラスの意見をまとめよう」</p>	

【 Google Jamboard 】

髪型について

1班	2班	3班	4班	5班	6班
男女とも同じにする。清潔感。	ツーブロックあり。髪の毛を縛る位置。	ツーブロック。髪の毛の結び方。	パーマや染髪は駄目。	前髪の長さ。清潔感。	今のままでよい。
共通しているところ			相違点		
ツーブロック 清潔感 縛る位置・縛り方			クラスの見直し案 清潔な髪型とし、パーマや染髪は行わない。		
			パーマ、染髪 前髪		